

講座・部門紹介

URL <http://www.fmu.ac.jp/home/physiof2/index-j.html>.

神経生理学講座は脳生理学を専攻しています。無麻酔・行動下の動物で単一ニューロン活動を記録して、そのニューロンの性質や種類を明らかにし、そのニューロンだけに微小電気泳動的に薬物を作用させる技術に関しては、絶対の自信を持って世界のトップを走り続けています。その技術を求めて、国内外から見学・研修や共同研究に多数の人たちが訪れています。研究テーマは睡眠・覚醒、排尿・生殖、注意・行動選択、さらには統合失調症など興味に応じて多岐にわたり、また、脳と心の関係も考えようとしています。

staff スタッフ紹介

研修医、臨床医入学時の研究分野

当講座の研究テーマとなっている分野から、その時の状況に合うものを選択する。

講座・部門の主な研究内容

1. 睡眠・覚醒の神経機構
2. 排尿の神経機構
3. 生殖の神経機構
4. 統合失調症の神経機構
5. 注意・行動選択の神経機構
6. 依存を起こす薬物の作用機構
7. 摂食障害の神経機構及び背景要因と対応法

講座・部門からのメッセージ

当講座の研究対象となっている脳機能について興味を持ち、自分も何かやってみたいと思われる方にはいかなる形でも希望に添うように研究のサポートを行います。その対象から外れている場合でも技術的な支援が可能なことも多いと思いますので、ご相談ください。

また、「脳と心プロジェクト」と称する活動を行っており、脳と心の関係を考えたり、思春期を中心に生きることの苦しさをさまざまな形で示す人たちの支援を考えたりしていますので、この方面に興味のある方も話しに来てみてください。